

Coil Handling Systems STRAIGHTENER

大型から小型まで信頼性を提供。オリイの高品質レベラ。

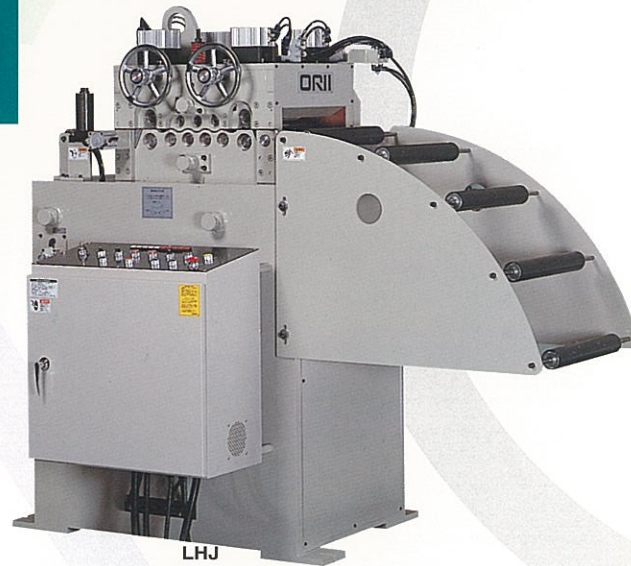
さまざまな材質と板厚に対応するため、多彩なタイプのレベラを用意。厚板用として開発されたマンモスレベラ、スーパーレベラをはじめ、汎用性とんだハイレベラ、マイクロレベラ、さらにアンコイラとレベラを一体化し省スペース化を実現したアンコイラレベラなど、用途に合わせたラインアップです。

汎用性とみ板厚3.2mm以下のコイルライン用として広く利用されています。LHC、LHDを基本機種として、その他LHJ、LHH、LHQ、LHG、LPHなど多彩な機種を用意しています。

仕様

型式	ワークロール本数	口開け機構	バックアップロール	矯正可能板厚範囲 (mm)
LHC..A	上3/下4	×	×	0.3~3.2
LHD..B	上3/下4	×	○	
LHJ..A B	上3/下4	○	×	
LHH..A B	上4/下5	○	×	
LHQ..B	上4/下5	○	○	
LHG..B	上6/下7	○	○	
LPH..B	上4/下5	○	○	0.5~3.2

LH



LHJ

矯正能力 [バックアップロール無] *材料の引張り強さが392N/mm²の場合を示します。*各機種は表中の板幅が矯正可能な最大材料幅を示します。

型式	板幅 (mm)	板幅 (mm)										
		0.3~0.8	1.0	1.2	1.6	1.8	2.0	2.3	2.8	3.2		
LHC03A / LHJ03A	~300	300										
LHC05A / LHJ05A	~500	500		471	407	340	270	232				
LHC06A / LHJ06A	~600	600		482	414	364	310	248	214			
LHC08A / LHJ08A	~800	800	740	576	408	357	317	272	221	192		
LHH03A / LHQ03A	~300	300										
LHH05A / LHQ05A	~500	500		471	407	340	270	227				
LHH06A / LHQ06A	~600	600		482	414	364	310	248	214			
LHH08A / LHQ08A	~800	800	740	576	408	357	317	272	221	192		

矯正能力 [バックアップロール付] *材料の引張り強さが392N/mm²の場合を示します。*各機種は表中の板幅が矯正可能な最大材料幅を示します。

型式	板幅 (mm)	板幅 (mm)										
		0.3(0.5)~0.6	0.8	1.0	1.2	1.6	1.8	2.0	2.3	2.8	3.2	
LHD..B / LHJ..B	1600	1409	1019	890	775	586	396	303				
LHQ..B	1600	1450	1140	930	670	590	520	440	300	230		
LHG..B	1600	1350	760	600	490	370	250	190				
LHH..B	800	718	582	440	297	227						
LPH..B	1800	1740	1480	1170	990							

LKH

薄板用の全ロール駆動レベラです。

LP

板厚6.5mmまでの厚板コイルライン用として、剛性が高く特に強靭に製作されています。基本機種種のLPA、LPBをはじめ、対高張力鋼板用のLPSまで、いずれもパイロットロール方式を採用しており、平坦度の調節が容易に行えます。

仕様

型式	ワークロール本数	パイロットロール方式	口開け機構	バックアップロール	矯正可能板厚範囲 (mm)
LPA..A	上2/下3	○	×	×	1.0~6.5
LPB..B	上2/下3	○	×	○	
LPC..B	上3/下4	○	○	○	
LPS..B	上5/下6	○	○	○	

矯正能力 [バックアップロール無] *材料の引張り強さが392N/mm²の場合を示します。*各機種は表中の板幅が矯正可能な最大材料幅を示します。

型式	板幅	板幅 (mm)											
		1.0~1.6	1.8	2.0	2.3	2.8	3.2	4.0	4.5	5.0	6.0	6.5	
LPA03A	~300	300											
LPA05A	~500	500					460	398	317	288			
LPA06A	~600	600						471	405	357	289	264	
LPA08A	~800	800		616	520	400	350	312	256	235			
LPA10A	~1000	1000	960	821	683	539	463	361	318	284	234	215	

矯正能力 [バックアップロール付] *材料の引張り強さが392N/mm²の場合を示します。*各機種は表中の板幅が矯正可能な最大材料幅を示します。

型式	板幅	板幅 (mm)									
		1.0~1.8	2.0	2.3	2.8	3.2	4.0	4.5	5.0	6.0	6.5
LPB..B	1900	1635	1299	1107	843	727	636	498	425		
LPC..B	1900	1752	1121	886	718	498	425				
LPS..B	1900	1600	1264	1024	711						

LG

極厚板用レベラです。

仕様

型式	ワークロール本数	パイロットロール方式	口開け機構	バックアップロール	矯正可能板厚範囲 (mm)
LKH..B	上8/下8	×	○	○	0.3~1.6

矯正能力 [バックアップロール付] *材料の引張り強さが392N/mm²の場合を示します。*各機種は表中の板幅が矯正可能な最大材料幅を示します。

型式	板幅 (mm)			
	0.3~1.0	1.2	1.4	1.6
LKH..B	800	703	587	500



LPS

仕様

型式	ワークロール本数	パイロットロール方式	口開け機構	バックアップロール	矯正可能板厚範囲 (mm)
LGB..B	上3/下4	○	×	○	1.0~10.0
LG-..B	上2/下3	○	×	○	1.0~10.0
LGS..B	上3/下4	○	×	○	1.2~12.0

矯正能力 [バックアップロール付] *材料の引張り強さが392N/mm²の場合を示します。*各機種は表中の板幅が矯正可能な最大材料幅を示します。

型式	板幅 (mm)											
	1.0	1.2	1.6	2.3	3.2	4.0	4.5	5.0	6.0	8.0	10.0	12.0
LGB..B	1900	1861	1273	977	847	743	591	405	286			
LG-..B	1900	1730	1324	1146	1006	797	545	400				
LGS..B	—	1900					1667	938	600	417		